



【学校教育目標】 心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成

【育てたい資質・能力】 自分から考えて行動する力

【学校経営目標】 自ら考えて行動し、「わかる!」「できる!」「楽しい」学校づくり

考える子

◇学習(自ら学ぼう)

- 自ら学ぶ授業「学びアップ」(他教科へ)
  - ・「教えてもらうだけの授業」から
  - さらに「学び合いの授業」前進へ
- 基礎基本の定着
  - ・「くりかえし」「徹底して」取り組むパワーアップや胸上タイム、各教科の反復学習
- 目的をもった家庭学習
  - ・「わかるようになる」ための家庭学習
  - ・学習端末効果的な活用・自主勉の目的

思いやりのある子

◇思いやり(互いに認め合おう)

- 自己有用感を高める(キャリアと連携)
  - ・人との関わりを大切に、学校生活をより良く、楽しくする特別活動
  - ・児童が参画、教師は支援(仕組む)
  - ・「12のハートアップ」を日常生活に
  - ・振り返りを大切に(自己評価・他者評価)
- 積極的生徒指導の推進(さしすせそ)
- 道徳教育重点内容項目「親切・思いやり」  
「より良い学校生活集団生活の充実」

たくましい子

◇元気(元気な心と体を作ろう)

- 夢や目標をめざして根気と継続力の育成  
(学習・運動・生活等)
- 自らの健康に気を付ける態度の育成
  - ・メディアコントロール力を児童が、家庭がつける取組を。
- 長期欠席の未然防止と早期対応
  - ・教育相談・アンケート・終礼を通して、全教職員で共有、チームで対応
  - ・教師と児童、自動相互の安心できる温かい人間関係

胸上小学校 12のハートアップ



中学校区での連携  
キャリア教育&学力向上

特別支援教育の推進

地域学校協働本部事業  
ボランティア精神

学校運営協議会

開かれた学校・信頼される学校づくり

実践にあたって

◆与えすぎない ◆一緒に考える ◆願いや意味を共有する

思考を促す言葉

「どうしたい?」「それってどういうこと?」「何のために?」  
「〇〇さんに聞いてごらん」